

動詞の活用を図で整理しよう

① 動詞は形が変わる

文の中で「書く → 書かない → 書きます」のように形が変わることを活用といいます。



② 活用の種類は5種類

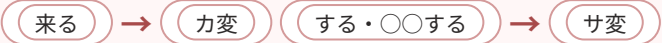
五段	上一段	下一段
カ変	サ変	の5種類

「来る」はカ変、「する・○○する」はサ変として先に確認します。

③ 活用形は6種類

未然 ない・う／よう	連用 ます・た・て	終止 文を言い切る
連体 名詞に続く	仮定 ばに続く	命令 命令を表す

④ 種類の見分け方



それ以外 → 「ない」を付けて、直前の音を確認

ア段 → 五段	イ段 → 上一段	エ段 → 下一段
---------	----------	----------

大切：「五段活用・上一段活用…」は活用の種類、「未然形・連用形…」は活用形です。二つを分けて考えましょう。

図解①「動詞は形が変わる」

問1 上の図①を見て答えなさい。
動詞が文の中で形を変えることを何といいますか。

解答 活用
補足 動詞が文中で形を変えることを「活用」という。

図解②「活用の種類は5種類」

問2 上の図②を見て答えなさい。
「来る」はどの活用の種類ですか。

解答 カ行変格活用
補足 「来る」はカ行変格活用である。「カ変」でも正解とする。

図解③「活用形は6種類」

問3 上の図③を見て答えなさい。
「空を飛ぶ鳥」の「飛ぶ」は、後ろに名詞「鳥」が続いています。「飛ぶ」の活用形を答えなさい。

解答 連体形
補足 後ろに名詞が続く形は連体形である。

図解④「種類の見分け方」

問4 上の図④を見て答えなさい。
「食べる」に「ない」を付けると「食べない」となり、「ない」の直前はエ段です。「食べる」の活用の種類を答えなさい。

解答 下一段活用
補足 「食べない」の「べ」がエ段なので下一段活用である。

活用の種類を見分けよう

基礎① 5種類を分類

問1 動詞の活用の種類を答えなさい。

「書く」

解答 **五段活用**

補足 「書かない」となり、「ない」の直前がア段になる。

問2 動詞の活用の種類を答えなさい。

「起きる」

解答 **上一段活用**

補足 「起きない」となり、「ない」の直前がイ段になる。

問3 動詞の活用の種類を答えなさい。

「受ける」

解答 **下一段活用**

補足 「受けない」となり、「ない」の直前がエ段になる。

問4 それぞれ答えなさい。

「来る」と「整理する」の活用の種類をそれぞれ答えなさい。

解答 **来る：力行変格活用／整理する：サ行変格活用**

補足 「力変」「サ変」でも正解とする。

基礎② 「ない」で判別

問5 「ない」を付けて考えなさい。

「読む」に「ない」を付けた形を書き、その活用の種類を答えなさい。

解答 **読まない／五段活用**

補足 「読まない」の「ま」がア段なので五段活用である。

問6 「ない」を付けて考えなさい。

「見る」に「ない」を付けた形を書き、その活用の種類を答えなさい。

解答 **見ない／上一段活用**

補足 「見ない」の「み」がイ段なので上一段活用である。

標準 紛らわしい「る」

問7 それぞれ答えなさい。

「紙を切る」と「上着を着る」の「切る」「着る」は、それぞれ何活用ですか。

解答 **切る：五段活用／着る：上一段活用**

補足 「切る」は「切らない」、「着る」は「着ない」として判別する。

問8 それぞれ答えなさい。

「家に帰る」と「荷物を借りる」の「帰る」「借りる」は、それぞれ何活用ですか。

解答 **帰る：五段活用／借りる：上一段活用**

補足 **帰る**は「帰らない」、「借りる」は「借りない」として判別する。

活用形と活用表を完成しよう

基礎① 活用形を判断

問1 「 」で示した動詞の活用形を答えなさい。
「鳥が鳴かない。」の「鳴か」
解答 未然形
補足 後ろに「ない」が続くので未然形である。

問2 「 」で示した動詞の活用形を答えなさい。
「手紙を書きます。」の「書き」
解答 連用形
補足 後ろに「ます」が続くので連用形である。

問3 「 」で示した動詞の活用形をそれぞれ答えなさい。
①「弟は毎朝走る。」の「走る」
②「校庭を走る犬」の「走る」
解答 ①終止形／②連体形
補足 文を言い切る①は終止形、名詞「犬」に続く②は連体形である。

問4 「 」で示した動詞の活用形をそれぞれ答えなさい。
①「急げば間に合う。」の「急げ」
②「早く急げ。」の「急げ」
解答 ①仮定形／②命令形
補足 「ば」に続く①は仮定形、命令を表す②は命令形である。

標準① 指定された形に活用

問5 動詞の部分だけ答えなさい。
「読む」を「ない」に続く形に直しなさい。
解答 読ま
補足 「読まない」の「読ま」に当たる。

問6 動詞の部分だけ答えなさい。
「食べる」を「ば」に続く形に直しなさい。
解答 食べれ
補足 「食べれば」の「食べれ」に当たる。

標準② 活用表

問7 表を完成させなさい。
「書く」の活用表を完成させなさい。未然形と連用形に複数の形がある場合は、すべて書きなさい。
解答 書か・書く／書き・書い／書く／書く／書け／書け
補足 「書こう」の「書く」は未然形。「書いて」の「書い」は、連用形「書き」がイ音便した形である。

問8 表を完成させなさい。
「来る」と「する」の活用表を完成させなさい。複数の形がある欄は、すべて書きなさい。
解答 来る：こ／き／くる／くる／くれ／こい する：さ・し・せ／し／する／する／すれ／しろ・せよ
補足 「する」の未然形には「さ・し・せ」、命令形には「しろ・せよ」がある。

文の中で動詞を分析しよう

応用① 終止形に戻す

問1 終止形に直しなさい。

「川で泳ぎます。」の「泳ぎ」を終止形に直しなさい。

■ 解答 泳ぐ

補足 「泳ぎ」は「泳ぐ」の連用形である。

問2 終止形に直しなさい。

「全部食べれば元気が出る。」の「食べれ」を終止形に直しなさい。

■ 解答 食べる

補足 「食べれ」は「食べる」の仮定形である。

応用② 種類＋活用形

問3 活用の種類と活用形を答えなさい。

「今日は外へ出かけない。」の「出かけ」の活用の種類と活用形を答えなさい。

■ 解答 下一段活用／未然形

補足 終止形は「出かける」。後ろに「ない」が続くので未然形である。

問4 活用の種類と活用形を答えなさい。

「窓から山を見れば、雪が残っていた。」の「見れ」の活用の種類と活用形を答えなさい。

■ 解答 上一段活用／仮定形

補足 終止形は「見る」。後ろに「ば」が続くので仮定形である。

問5 活用の種類と活用形を答えなさい。

「毎朝、教室を掃除します。」の「掃除し」の活用の種類と活用形を答えなさい。

■ 解答 サ行変格活用／連用形

補足 終止形は「掃除する」。後ろに「ます」が続くので連用形である。

応用③ 紛らわしい動詞

問6 それぞれ答えなさい。

「氷の上を滑る」と「朝にシャワーを浴びる」の「滑る」「浴びる」は、それぞれ何活用ですか。

■ 解答 滑る：五段活用／浴びる：上一段活用

補足 「滑る」は「滑らない」、「浴びる」は「浴びない」として判別する。

問7 それぞれ答えなさい。

「いすに座る」と「時計を調べる」の「座る」「調べる」は、それぞれ何活用ですか。

■ 解答 座る：五段活用／調べる：下一段活用

補足 「座る」は「座らない」、「調べる」は「調べない」として判別する。

応用④ 活用の理由

問8 正しいものの記号を○で囲みなさい。

「校庭を走る人」の「走る」が連体形である理由として正しいものを選びなさい。

ア 文末にあるから

イ 後ろに名詞「人」が続くから

ウ 後ろに「ない」が続くから

■ 解答 イ

補足 連体形は体言である名詞などに続く形である。

動詞の活用 定期テスト対策

テスト① 活用の種類

問1 それぞれ答えなさい。
「遊ぶ」と「受ける」の活用の種類をそれぞれ答えなさい。
■ 解答 **遊ぶ：五段活用／受ける：下一段活用**
補足 「遊ばない」「受けない」として判別する。

問2 それぞれ答えなさい。
「来る」と「練習する」の活用の種類をそれぞれ答えなさい。
■ 解答 **来る：カ行変格活用／練習する：サ行変格活用**
補足 「カ変」「サ変」でも正解とする。

テスト② 活用形

問3 活用形を答えなさい。
「その話は誰にも話さない。」の「話さ」の活用形を答えなさい。
■ 解答 **未然形**
補足 後ろに「ない」が続くので未然形である。

問4 活用形を答えなさい。
「図書館で読む本を選ぶ。」の「読む」の活用形を答えなさい。
■ 解答 **連体形**
補足 後ろに名詞「本」が続くので連体形である。

テスト③ 活用させる

問5 動詞の部分だけ答えなさい。
「急ぐ」を「ます」に続く形に直しなさい。
■ 解答 **急ぎ**
補足 「急ぎます」の「急ぎ」に当たる。

問6 指定された形に直しなさい。
「見る」を「ろ」で終わる命令形に直しなさい。
■ 解答 **見ろ**
補足 「見よ」も命令形だが、この問題では「ろ」で終わる形を指定している。

テスト④ 活用表

問7 表を完成させなさい。
「食べる」の活用表を完成させなさい。複数の形がある欄は、すべて書きなさい。
■ 解答 **食べ／食べ／食べる／食べる／食べれ／食べる・食べよ**
補足 下一段活用「食べる」の命令形には「食べる」「食べよ」の二つがある。

テスト⑤ 総合問題

問8 三つ答えなさい。
「明日、駅へ来れば一緒に出発できる。」の「来れ」について、終止形・活用の種類・活用形を答えなさい。
■ 解答 **終止形：来る／活用の種類：カ行変格活用／活用形：仮定形**
補足 「来れ」はカ行変格活用「来る」の仮定形である。